

令和6年度 校長より ⑤

全校生徒が体育館に集まりました。6月13日(木)は、翌日から行われる白帆祭(文化祭)の開会式が行われました。緞帳が上がるとともに始まった軽音楽部のバンド演奏で、会場は一瞬のうちに歓喜に包まれました。実行委員長の挨拶の後、1年1組から3年10組までの代表者によりクラスの企画紹介が行われました。白帆祭は六国祭(体育祭)と並んで大船高校の2大伝統行事の一つです。仲間と共に取り組み得た、感じた経験そのものが財産となります。生徒たちには、高校時代だからこそ仲間とできる素晴らしい経験をしてほしいと思います。

白帆祭は6月14日(金)に校内発表、15日(土)に一般公開が行われ、2日目は5,000名程の来校者にお越しいただきました。生徒たちは各々の企画を通じて存分に自己表現を楽しみながら、精一杯のおもてなしを行っていました。また同日、パシフィコ横浜で全公立展が行われ、本校のブースには2500名程の来場者にお越しいただきました。高校受験を踏まえて、同日に双方を訪れた中学生やその保護者もいらっしゃいました。白帆祭や全公立展は大船高校をアピールできる絶好の機会です。パンフレットを通じて本校をご理解いただくとともに、生徒たちの人柄に触れることで、大船高校の魅力を感じていただければ幸いです。今後予定された説明会や見学会にも是非ともいらっしゃってください。

今年度も見事に全国への出場を決めました。6月16日(日)は、県立スポーツセンターにおいて令和6年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会選考会が開催され、本校ウエイトリフティング部男子3名が出場し、各自自己記録を更新する中、96kg級で出場した3年生1名が8月5日(月)に長崎県諫早市で開催されるインターハイに出場することが決定しました。入学後に始めた競技で2年ほどのうちに神奈川県代表選手となることは、ひとえに本人の努力の賜物であり、またこうした結果を毎年のように残せるのは、大船高校の生徒たちがコツコツと地道に取り組む大切さを知っているからだと思います。本大会での活躍を全校上げて応援したいと思います。

抜き打ちでの実施は初めてのことです。6月18日(火)は、防災訓練を実施しました。本校では昨年度から実践的防災訓練を実施していますが、今年度はシェイクアウト訓練、一部通行止め通路の回避行動、避難場所への異動後の防災避難班での再集合などを行った後に、下校のシミュレーションを考えさせる取り組みを行いました。これからも生徒の命を守るための現実性の高い訓練を実施する予定です。ご家庭でもこの機会に連絡方法の確認などを行ってください。

令和6年6月

神奈川県立大船高等学校 校長 幸田 隆